

心新たに果敢にスタート！



寝屋川市議会議員
松本 順一

寝屋川市議会議員の松本順一です。日頃より温かいご支援を賜り感謝申し上げます。現在、市議会議長としての重責を担い活動させていただいていますが、皆様から議会運営の各般にわたりご理解ご協力を頂いていることに心より御礼申し上げます。

今年で4回目を迎えた「寝屋川ハーフマラソン」は、2月28日に開催され、色とりどりのユニフォームに身を包んだ5000名を超すランナーがコースごとにスタートし、多くのボランティアの協力のもと市内を力走されました。私は、健康マラソン1.5キロメートルの部でスターターを務めましたが、ピストルの合図で少し緊張気味のランナーが一斉にスタートすると気持ちも最高潮となり声援にも力が入りました。

また、3月から4月は卒業式・入学式が開催される季節です。式典では来賓代表としてお祝いの言葉を述べさせていただき、今後の新たな旅立ちにエールを贈りました。旅立つ生徒・送る教師・育てていただいている保護者・見守っている地域の方々が、感激と激励で瞳を濡らしている祝福の空間に浸らせていただきました。

行政も4月1日より新入職員17名を採用し、平成28年度がスタートしました。私たちの生活も「心新たな気持ち」でスタートすることが望めます。私自身も、新年度を迎えるにあたり市政の発展と、市民生活の維持向上に向け「住み良さを実感」していただけるよう果敢に議会活動に取り組んでまいります。今後も変わらぬご指導を頂きますようよろしくお願いいたします。



<寝屋川ハーフマラソン >



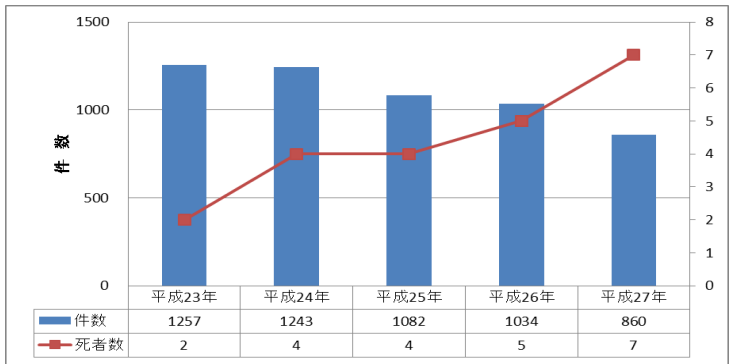
<中学校 卒業式 >

死亡事故多発警報発令！交通安全プランを策定

去る、2月12日(金)に「寝屋川市交通安全都市推進委員会」が開催され、「平成28年度寝屋川市交通安全実施計画」が策定されました。

<寝屋川市の過去5年間の交通事故発生状況>

大阪府内の平成27年度事故発生件数は、40,607件(前年対比-2,122件)、負傷者数は、48,481件(前年対比-3,020件)と減少しているものの、死者196名(前年対比+53名)と増加し、死者数全国ワースト2位(前年ワースト9位)になっています。寝屋川市内の平成27年度事故発生件数は860件(前年対比-174件)、負傷者数は、1,048件(前年対比-197件)と減少していますが重大事故が増加(前年対比19件)し、死者においても増加(前年対比2名)しています。65歳以上の負傷者及び死者(3名)と、2輪車乗用中の死亡事故(3名)が多い状況です。



<平成28年度 寝屋川市交通安全運動>

*スローガン:「ねやがわ 交通マナーを高めよう！」

*運動の重点

1. 交通死亡事故の防止

“しっかりと ルール守って 事故防止”

- 市民ぐるみの実践活動促進
- 広報活動の推進
- 交通安全教育活動の推進
- 道路交通環境の整備
- 交通指導取り締まり活動の強化



<駅前啓発活動>

2. 迷惑駐車・放置自転車の追放

“その駐車 あなたはよくても みんなが困る”

- めいわく駐車防止・追放実践活動の推進
- 駐車環境等の整備
- 放置自転車対策の推進
- 違法駐車等の指導取り締まり強化



<駅前めいわく駐輪>

3. 公共交通の利用促進

“今日も 必要ですか その車”

- ノーマイカーデーの推進

私はこう思う



議員活動で最も重要なことは、「市民の命と財産を守ること」「市民の皆さんが、安全で安心して暮らせる社会を実現すること」にあると考えています。交通事故等により尊い命を失うことや、負傷することは加害者・被害者を問わず耐え難いことであり、不幸をもたらすこととなります。本市の事故件数は毎年減少傾向になってきていますが、死者数と重大事故が増加しています。交通事故を防止するために危険個所の改修など交通環境の整備、交通安全に関する市民意識の啓発、ルールを守るための譲り合いの心と時間の余裕など、一層の全方向的な対応が必要であり、更なる対応と強化を求めてまいります。加えて事故はちょっとした不注意で発生します。まずは私たちみんなが交通ルールを守ることが根絶の第1歩になるのではないのでしょうか。

トピックス “新消防庁舎完成！”

建設が進められていた「枚方寝屋川消防組合」の新庁舎完成記念式典が、去る2月13日(土)に執り行われ、寝屋川市議会を代表してテープカット並びに祝辞を述べさせていただきました。

新庁舎は、免振ゴムの性能問題が発覚したため予定より約7カ月遅れましたが、枚方・寝屋川両市の消防防災活動の拠点庁舎として完成。「119番」緊急対応の充実・強化が図れています。市民の大切な命や財産を守る“いざと言う時の頼りになる”庁舎になっています。

＜庁舎概要＞

- 場 所：枚方市新町1丁目7-11(ラポール枚方前)
- 敷地面積：約1343㎡
- 構 造：鉄筋鉄骨コンクリート造、免振構造、地上5階
- 総工費：約14億4800万円
- 特 徴：(1)消防防災活動の拠点
(2)消防防災情報拠点として指令機能を充実(交野市との共同運用)
(3)市民の防災研修の拠点
(4)経済性、機能性、環境面に配慮



＜新消防庁舎 外観＞



＜消防指令センター＞



＜新庁舎完成テープカット＞

「議会活動」

- ・寝屋川市行政幹部、事務局念頭挨拶
- ・寝屋川市新年互例会
- ・寝屋川市消防団年頭式、合同出初式
- ・近畿市議会議長研修会
- ・幹事長会議
- ・寝屋川市議会諸課題等研究会
- ・交通安全都市推進委員会
- ・枚方寝屋川新消防庁舎完成記念式典
- ・市老連議長杯グランドゴルフ大会
- ・議会運営委員会
- ・3月市議会定例会(2/26～3/16)
- ・建設水道常任委員会
- ・府市議会議長会総会
- ・厚生・文教常任委員会
- ・寝屋川消防団表彰表敬訪問

「その他」

- ・パナソニック津賀社長年頭挨拶
- ・京阪電鉄労組新春旗開き
- ・JAM大阪河北地区協議会新年旗開き
- ・電機大阪北河内地区連代表者会議
- ・電機連合議員団総会
- ・パナソニック組織内議員団4役会議

あしあと

2016年 1月 1日～2016年 3月末までの主な行動



＜松愛会寝屋川支部40周年＞



＜寝屋川市成人式＞



＜市老連議長杯グランドゴルフ大会＞



＜電機連合議員団総会＞



＜豪栄道関 大阪場所激励会＞



＜寝屋川消防団表彰＞

「地域活動」

- ・松本順一生活者相談会
- ・松ちゃんと語ろう会
- ・寝屋川市成人式
- ・寝屋川スポーツ少年団マラソン大会
- ・市民体育館祭り
- ・松愛会寝屋川支部40周年懇親会
- ・黒原橋町自治会新年会
- ・寝屋川竹炭づくりの会定例会
- ・朝起き会元朝式
- ・和光小学校区一人暮らしの会
- ・ゲートボール初打ち会
- ・交通安全協会新春交流会
- ・寝屋川ハーフマラソン
- ・民主党12区幹事会
- ・電機北河内統一相談会
- ・黒原橋町防犯委員懇談会
- ・西南コミセン暮らしとリサイクルを考える集い
- ・ハッピーパルーンフェスティバル
- ・樽床伸二「新春の集い」
- ・豪栄道関 大阪場所激励会
- ・駅前一斉清掃奉仕活動
- ・寝屋川ラグビー40周年式典
- ・第5中学校卒業式
- ・和光小学校卒業式
- ・神田幼稚園卒園式

私の活動ニュースを配付していただけるボランティアさんを募集しています！

※自宅事務所へご連絡おまちしています

身近な課題や寝屋川市の取り組みなどについて、ご報告や意見交換をさせていただきたいと想います。気軽にお声がけください。

『松本順一ホームページ』 クリック

＜自宅事務所＞

〒572-0058 寝屋川市黒原橋町7-12

TEL/FAX 072(828)2792

Mail : matsu-j-nao-h@rio.odn.ne.jp

H P : http://www.matsumoto-kokoro-ikiiki.jp



この「心・iki・iki・PRESS」は政務調査活動の資料として使用させていただきます。

私はこう思う

予算審議に対し、賛成の立場で以下のことを強く訴える！



1. 土木費は積極的予算(105億円強)で大幅増！

平成28年度の当初予算は昨年度と比較し、18億3996万7千円増(前年度比121%)の積極的予算となっています。市民から要望の多い京阪本線連続立体交差事業、対馬江大利線整備事業、小路地区土地区画整理事業、市営住宅再編整備などによるものであり、いずれも寝屋川市の将来の街づくりに不可欠な事業への予算編成であり評価します。

2. 事業の完成を遅らせ無ないように！

それぞれの事業の工期が計画より延びることの無ないように体制を更に強化することが必要です。特に用地買収が工期に多大な影響を及ぼすことから、地権者への丁寧な対応に加え、公共施設などは先行するよう求めています。



<対馬江大利線>

3. 対馬江大利線事業を西地区の街づくりのスタートに！

対馬江大利線の拡幅(20m道路)事業が、平成32年度末完成を目指し進んでいます。この拡幅に伴い、周辺のまちづくりを地権者や商業者などと充分協議しつつ対応するとともに、府道木屋門真線の拡幅や萱島駅周辺の街づくりについても、立地適正化計画(コンパクトシティ化)とも連動させ、寝屋川市西部地域の街づくりへと展開していくことを強く訴えています。



<道路改修作業>

4. 将来の街のイメージ創りが最も重要！

立地適正化計画策定(コンパクトシティ化への誘導)や、地域公共交通網形成計画の策定は、将来の街づくりの指針ともなるもので、本市にとって重要なものです。しかしながら、実効性あるものにするためにも、公共施設等総合管理計画の策定との整合性や、財源の確保、将来の行政運営の方向性、市民サービス体制、それに伴う公共施設の配置など将来に向けた寝屋川市のイメージづくりと各々の関連性を考慮した計画策定が必要と考えます。また、土木関連のみならず福祉・教育・産業分野や地域コミュニティーなどとのあり方の協議も重要です。策定に向け、早期の体制構築を図るよう求めています。



<高宮ポンプ場整備状況>

5. 道路改修などの維持管理体制が急務！

道路を始め河川・公園など維持管理対象範囲は増加傾向にあります。改修時期を含めた維持管理体制の構築が必要です。昨年4月から本格的に活動がスタートした地域協働協議会などとの連携を視野に置き、市民の目を借りた「(仮)道路維持管理サポーター制度」の早期構築と対応を図ることが重要です。また、大阪府の管理対象が多いため、更なる連携体制の構築が急務です。



<古川水路>

6. 浸水対策は1日も早い対応が必要！

浸水対策の効果が期待される高宮ポンプ場整備(本市の中央部対策)及び古川流域バイパス管設置(本市の西部対策)が、当初計画よりそれぞれ1年及び5年遅れるという変更案が示されました。国からの補助金の動向によるものですが、短時間豪雨は何時襲ってきてもおかしくない状況にあるため早期完成に向けた対応に加え、完成までの間、河川の水位等を監視できる体制整備と、市民への緊急通報体制構築を強く求めています。



<打上配水場>

7. 安心して安全な美味しい水道水供給を！

水道事業の経営改革を一層進め、その効果金額を基幹管路の耐震化、老朽管や鉛管の改修費などに充てるなど、計画的対応により、安全で安定した供給体制づくりを求めています。

一言メモ 立地適正化計画とは？

立地適正化計画は居住機能や、医療・福祉・商業・公共交通等のさまざまな都市機能の誘導により都市全域を見渡したマスタープランとして位置づけられる「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりプランです。

心に響いた言葉

“友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にする”

～シラー作～

皆さんからの心に響いた言葉をお知らせいただければ幸いです。
FAX:072-828-2792(松本自宅)

平成28年度予算898億円。過去最高！（3月定例議会）

3月市議会定例会が2月26日（金）から3月16日（水）までの20日間にわたり開催されました。北川市長より新年度の市政運営方針が示され、それに対する各会派代表質問、新年度予算、各条例の制定など最も重要でボリュームのある定例会でした。審議案件37案件を慎重審議した結果、すべて原案通り可決・成立しました。その内容の一部をご報告いたします。

＜北川市長から示された市政運営方針（要旨）＞

平成28年度は、市長就任後初めて編成した予算となる。限られた財源を有効に活用し、暮らしが良くなったと実感していただける施策・事業を効率的かつ効果的に実施するため、更なる選択と集中、行財政改革の一層の推進を図り「笑顔が広がるまちづくり元年」と位置づけ3項目を重点に推進する。

- ①安全・安心を実感できるまち寝屋川をつくる
- ②安心して子育て・教育ができるまち寝屋川をつくる
- ③魅力・品格のあるまち寝屋川をつくる

＜平成28年度当初予算＞

（単位：万円、％）

項目	平成28年度予算	平成27年度予算	増減率
一般会計	898億0000	819億0000	9.6
4特別会計	567億2900	564億4800	0.5
水道事業会計	54億7400	55億0600	△0.6
下水道事業会計	113億8300	112億6500	1.0
合計	1633億8600	1551億1900	5.3

＜主な審議項目＞

【報告案件(1件)】

- 専決処分の報告(平成27年度一般会計補正予算)

【条例案件(21件)】

- 寝屋川市行政不服審査法施行条例の制定
- 寝屋川市基金条例の一部改正
- 寝屋川市税条例の一部改正
- 寝屋川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 寝屋川市国民健康保険条例の一部改正
- 寝屋川市職員の給与に関する条例の一部改正
- 特定事業契約の一部解除による変更 その他

【予算案件(13件)】

- 平成27年度寝屋川市一般会計、特別会計、事業会計補正予算
- 平成28年度寝屋川市一般会計、特別会計、事業会計予算

【議員提案(2件)】

- 寝屋川市議会委員会条例の一部改正
- 児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書



＜3月市議会定例会＞



＜市長への提言＞

＜安全安心・将来のまちづくりへ予算を配分！＞

私が所属している「建設水道常任委員会」は、2月29日（月）、3月14日（月）、15日（火）の3日間で開催されました。委員会に付託された条例や予算案等について慎重審議した結果、異議無く全員が賛成となり、その結果を委員長から議会最終日の本会議場で報告がされました。

（建設水道常任委員会に係る主要事業と予算）

（単位：千円）

○第2期住宅・建築物耐震改修促進計画策定	5,900
○雨水貯留施設の設置(点野・石津小)及び設計(神田・木屋・堀溝小)	149,746
○古川導水幹線接続第1工事実施設計	6,000
○高宮ポンプ場整備	680,523
○古川水路の浚渫	19,800
○配水ポンプ場監視装置機能増設工事(導水路樋門・四方黒池)	54,011
○街なみ環境整備事業の推進(方針策定・組織設立支援等)	9,470
○立地適正化計画策定に向けた調査・検討	35,000
○地域公共交通網形成計画の策定協議会開催	533
○バスICサービス導入支援	2,150
○京阪本線連続立体交差事業(用地購入等)	2,363,641
○対馬江大利線の整備(用地購入等)	1,270,515
○公園・緑地等植栽サポーター制度の創設	3,111

一般会計歳出区分（歳出総額：898億円）

